

家庭学習の内容と時間

☆ 積み重ね、繰り返すことで、自分の力が伸ばせます。☆

※ここに示したものは、一例です。
具体的な内容や時間については、
学校の先生方と相談してください。

1 まず、宿題をすませましょう。

2 今日、学校で勉強したことを思い出し、教科の復習をしましょう。

- ・勉強したことをおうちの人に教えよう。
- ・勉強した教科書のページを音読しよう。
- ・教科書やドリル、テストの問題をもう一度解いてみよう。
- ・家庭学習ノートに、授業中に出てきた大事な言葉を書き出してみよう。
- ・習った漢字や英単語を書いたり、読んだりして覚えよう。



3 学年に応じて、予習の習慣もつけましょう。

- ・明日の授業で学習する教科書のページを音読しよう。
- ・よくわからないところや、授業でよく聞いて確かめたいことに、線を引いたり、ふせんを貼ったりしよう。
- ・わからない言葉や単語などを辞書で調べよう。



足利市立教育研究所
ホームページへ！

4 自分の興味・関心に基づく自主学習をしましょう。

- ・興味がある本を読もう。
- ・日記を書こう。
- ・自分で題材を決め、絵を描こう。
- ・家族と一緒に料理を作ろう。
- ・楽器の練習をしよう。
- ・自分がしたい運動をしよう。
- ・新聞を読んで（ニュースを見て）、自分の考えを書こう。
- ・野外観察をしよう。

○家庭学習の時間のめやす

小学校 学年×10分以上 中学校 学年+1時間以上

- ・お子さんの実態（集中力の持続時間など）に応じて決めましょう。
- ・時間が長ければよいというわけではありません。しかし短すぎでは学習が深まりません。

「学問のまち足利 足利学校のあるまち足利」

◎ 足利の子どもたちが、自分の人生をしっかりと歩いていけるように、足利学校の「自学自習」の精神に基づき、すべての足利の子どもたちが主体的に学べるように、と願いを込め、このリーフレットを作成しました。

各学校では、わかる授業づくりをとおして子どもたちに自ら学ぶ意欲を高め、一人一人のよさや可能性を引き出す努力を続けています。

ご家庭でも、子どもたちを認め、励まし、学校と家庭ともに連携して、目標をもち、学び続ける足利っ子を育てていきましょう。



史跡足利学校の学校門

やってみよう！

足利版「家庭学習の手引き」

学びのすすめ



足利市教育委員会

家庭学習を進んでする子に育てたい！

「家庭学習を進んでする子に育てたい」という願いは、どのご家庭でも、もっていることと思います。

学校と家庭で手を取り合い、家庭学習を効果的に続ければ、学習した内容の定着がより確実になります。自分の得意なことをさらに伸ばすことができます。

家庭学習を習慣化し、目標をもって、学び続ける子を育てるための手引きとして、このリーフレットを活用してください。

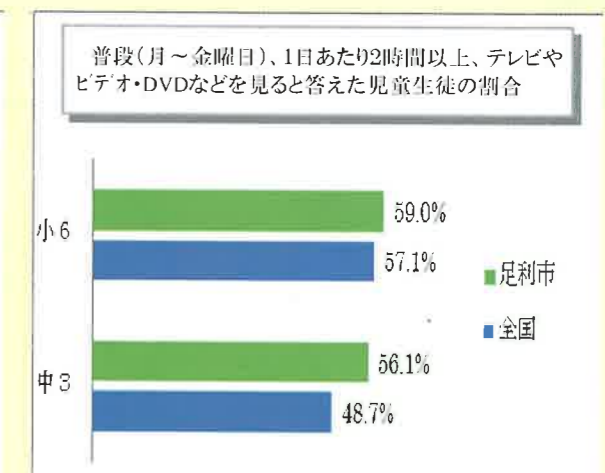
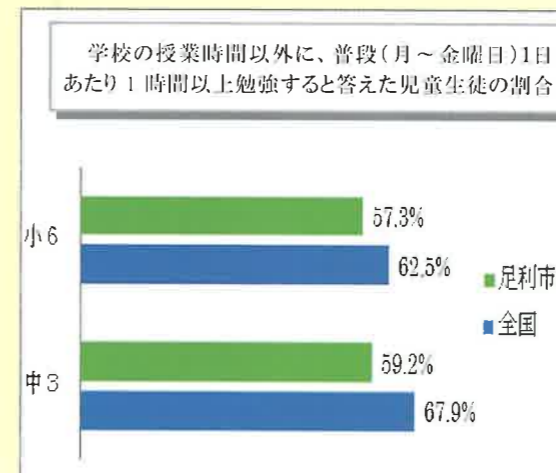
子どもたちと一緒に支えましょう！

足利の子どもたちのよさ



(H28全国学力・学習状況調査から、県や全国よりポイントが上回ったものの中から抜粋して)

足利の子どもたちの家庭学習の時間とテレビなどを見る時間 (H28全国学力・学習状況調査より)



足利の子どもたちには素晴らしいよさがあります。しかし、家庭学習の時間が少ないという面も見られます。テレビ・ゲームなどの時間を少なくし、家庭学習の時間や家族のあたたかい言葉かけを増やすことにより、子どもたちのよさや可能性はさらに伸びます！

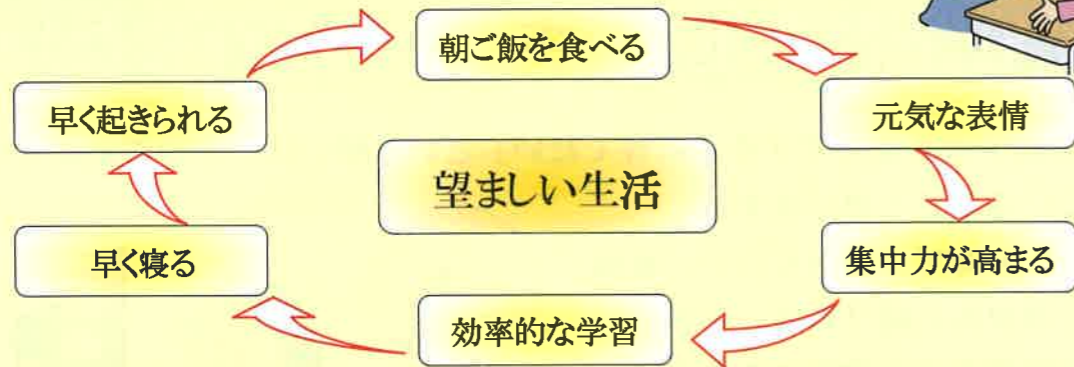
進んで学ぶ子を育てる3つのポイント！

ポイント

① 生活のリズムを整えることで、「学び」の土台がつけられます！

早寝・早起き・朝ご飯！

☆ 規則正しい生活リズムで学力・体力・気力アップ ☆



- ☆ テレビを見る時間やスマートフォン・ゲーム機を使う時間などを見直し、早く寝て十分な睡眠をとるようにしましょう。
- ☆ 早起きは元気のもと！早起きは健康にもよく、脳の働きをよくします。
- ☆ 「朝ご飯を食べる子は、集中力が高い」といわれています。朝ご飯を食べることを大切にしましょう。

ポイント

② 家族の関わりが、お子さんの学力を伸ばします！



積極的に「家」コミュニケーション！

☆ 家族は「ほっ」とできる心のよりどころであり、家族との関わりによって、落ち着いて、家庭学習に集中できます。 ☆

親子で将来の夢などを話し合おう

お子さんと学校での出来事を話そう

うちどく家読をしよう

☆ 将来の夢の実現や生き方を一緒に考え、学ぶことの大切さに気付かせましょう。

☆ お子さんの話を聴き、あたたかく励ますことで、学習する意欲が高まります。

☆ 家族で一緒に本を読むことにより、お子さんは言葉を学び、豊かな表現力の育成につながります。

ポイント

③ 努力を認め励ますことで、学ぶ意欲が高まります！

今日の学びを家庭で復習！ 明日の学びを家庭で予習！

- ☆ 学んだことを確実に定着させるためには、家庭での復習が効果的です。 ☆
- ☆ 明日の授業に主体的にのぞむためには、家庭での予習が効果的です。 ☆

小学校
低学年

お子さんの家庭学習のリズムをつくることを中心にサポートしましょう。



一緒に勉強しようね。

- ☆ テレビを見たり、ゲームをしたりする時の約束を決めましょう。
- ☆ 家庭学習に取り組む姿を、近くで見守りましょう。
- ☆ あたたかい励ましの言葉をかけ、たくさんほめましょう。

がんばったね。花まるだね。

小学校
中学年

お子さんが少しずつ自分で実行できるように見守る時間を増やしなが、自主性を育てていきましょう。

自分でできたね。

- ☆ 学校での出来事について、うなずきながら話を聞きましょう。
- ☆ 自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣を身につかせましょう。
- ☆ 家族のあたたかい助言や励ましの言葉でやる気を起こさせましょう。

今日は学校でどんな勉強をしたのかな。

小学校
高学年

お子さんの自主性を大切にしながら、努力を認め、励ましていきましょう。

毎日続けてがんばっているね。

- ☆ 計画を立てて、学習が進められるように励ましましょう。
- ☆ ノートや作品などを見て、お子さんの努力を認めましょう。
- ☆ お子さんに夢を語り、努力する大切さを伝えましょう。

そういう勉強をしているんだね。すごいね。

中学校

お子さんを認め、励ましなが、目標に向かって努力できるよう、成長に応じたはたらきかけをしましょう。

調べてみようか。わかったら教えてね。

- ☆ 夢に向かい、目標をもって、計画的に学習できるよう励ましましょう。
- ☆ 「なぜ」「どうして」というお子さんの疑問を大切に、自ら調べ、解決できるように励ましましょう。
- ☆ 一つのことを継続して取り組んだり、少し難しいことに挑戦したりして、やり遂げることの喜びを体験させましょう。

がんばれば夢はきっとかなうよ。応援しているよ。